



今週末から「佐世保市中学校体育大会」が始まります



前号でもお知らせしましたが、今週末6月8日(土)から「令和元年度佐世保市中学校体育大会」(中体連)が始まります。各部ともこれまでこの大会を最大の目標に頑張ってきました。3年生にとっては中学校での部活動の集大成と位置づけられるものだと思います。組み合わせ抽選も終わり、対戦相

手校も決まっていますので、あとは自分自身のコンディションを万全にしておいてほしいと思います。

さて、時々、大会等の応援に行くのですがその時に感じることもあります。どの部活動の選手も一生懸命試合をしているのはわかるのですが、試合中にメンバーとコミュニケーションをとったり、励ましあったりする「声」が相手チームと比べると、少なかったり「声」が小さいような気がします。集団スポーツでは、試合中にメンバーとコミュニケーションをとって作戦の確認をしたり、劣勢に立った時に互いに励ましあって試合の流れを変えたりすることが必要です。そのためには互いに「声」を出し合うことが大切です。一つ一つのプレーに集中することは大事ですが、自分たちの良いプレーに対して互いに喜びを表し、チームの雰囲気を高めていくことで、自分たちの良いところをさらに引き出すことができるようになります。対戦相手の力と自分たちの力を比較することよりも、まずは自分たちの力や良いところを出せるよう「声」を出してほしいと思います。どんなに強いチームでも、絶対に勝てるという保証はありません。逆に力的に劣勢になっているチームであっても、自分たちの力を出し切れれば強い相手にも勝てるチャンスは出てくるものです。試合終了の合図があるまで絶対にあきらめず、仲間とともにすべてを出し切ってほしいと思います。

吹奏楽部が「総合開会式」で演奏に参加します。



佐世保市中学校体育大会の開会式では全参加校による入場行進が行われます。その際、行進曲の演奏を大会参加校の吹奏楽部が担当をしています。佐世保市を南部と北部に分けて隔年でそれぞれの中学校で演奏を担当していますが、本年度は北部の中学校が担当となっており、本校の吹奏楽部も演奏に参加することになっています。中学生の大きな大会の入場行進曲を同じ中学生が演奏することで、文化部と運動部の壁を越えた一体感を生み出すことができ、佐世保市中学校体育大会をより一層盛り上げる場にもなっています。運動部と違って、日頃の練習成果を披露する場が少ない文化部ですので、この機会に日頃培った演奏力をしっかりと披露してきてほしいと思います。また、他の学校の演奏を聴いて、これからの自分たちの練習に生かしてほしいと思います。本番での素晴らしい演奏を期待しています。

♡♡6月は「いのちを見つめる強調月間」です♡♡

6月1日から「いのちを見つめる強調月間」が始まっています。一足早く、5月31日に講話をしましたが、この一ヶ月間、道徳の授業や様々な活動を通して命の尊さについて考え学んでいきます。

6月17日(月)～21日(金)の期間は学校開放期間としておりますので、ご都合のつかれるときに自由に学校においでいただき、授業の様子をご覧ください。なお、学校においでになられる際は正面玄関よりお入りいただき、学級名簿を準備しておりますので出席のところに〇をご記入ください。